


FAS-Digi

取扱説明書

(Canon PowerShot G12版)



 **日本ジェネティクス株式会社**
作成: 2013/05/10 Rev.1.2(Canon G12版)

もくじ

必ずお読みください！	3
1. 各部名称	4
2. 機器設置	6
3. デジタルカメラ概要	7
4. ゲル画像撮影操作（準備）	8
5. ゲル画像撮影操作 （C2モードによる撮影）	9
6. ゲル画像撮影操作 （C1モードによる撮影）	10
7. ゲル画像撮影操作 （画像の確認～データ取り出し）	13

必ずお読みください！

本製品を安全にご使用頂くため、下記の注意事項をご確認頂き、
厳守をお願い致します。



イルミネータの点検、ランプの交換作業等は必ず電源を切ってから行って下さい。



直接素手での作業は、ご使用状況により危険を伴う場合があります。
安全のため、必ず手袋をご着用下さい。



デジタルカメラの取扱説明書の「安全上のご注意」もご確認ください。

<UVイルミネータ(オプション)を使用される場合>



UVランプを直視するのは危険です。失明に至る恐れがあります。
必ず保護メガネ・保護シールドなどの保護器具をご使用下さい。



UV光が直接素肌に照射されると、重度の日焼けや皮膚炎を起こす場合があります。
素肌を露出したままで作業は、しないで下さい。
* UV光に対する感受性には個人差があります。

【製造・販売元】

日本ジェネティクス株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-9 本郷綱ビル3F

TEL 03-3813-0961 FAX 03-3813-0962

[URL] <http://www.n-genetics.com>

〒604-8277 京都府京都市中京区西洞院通御池下ル565番地 ラフィーネ御池3F

TEL 075-257-5421 FAX 075-257-5422

1. 各部名称

<本体前面>

① デジタルカメラ
Canon PowerShot G12
+コンバージョンレンズアダプター

② カメラホルダー

③ フード

④ フード・ドア

⑤ LEDイルミネータ

⑥ LEDイルミネータ
強度切り替えスイッチ
(High 100% / Low 50%)



⑦ LEDイルミネータ
電源スイッチ



<本体背面>

⑦ カメラ固定用ピン

⑧ イルミネータ用電源ソケット
+電源コード



1. 各部名称(つづき)

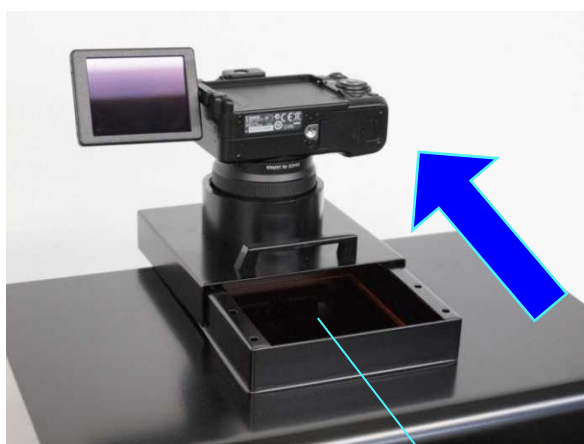
<ゲル撮影時>



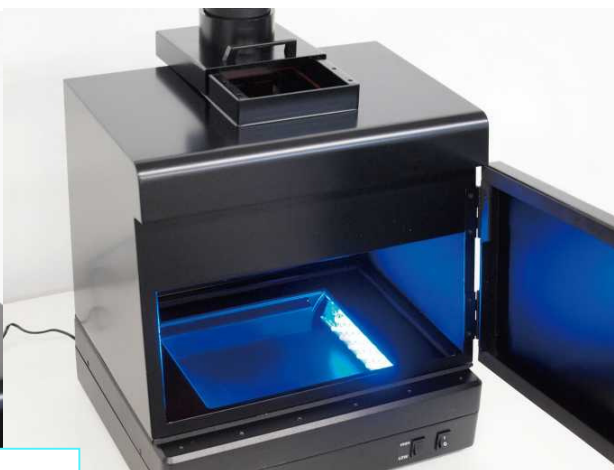
⑨ 2.8型液晶モニター
ゲル撮影時には、モニターを見やすい角度に調節できます。



<ゲルカット時>



⑩ 確認窓
カメラホルダーをスライドすることで、上部の確認窓からゲルを目視で確認できます。



* 確認窓には専用オレンジフィルターが採用されています。オレンジフィルターはUVカット仕様になっていますので、UVイルミネータ(オプション)でのゲルカット時にも、そのままご使用いただけます。

2. 機器設置

1) ご使用前に、予めカメラの電池を充電します。

* ACアダプター(カメラのオプション)を電源として使用することも可能です。

2) コンバージョンレンズアダプターをカメラにセットします。

アダプター側とカメラ側の“・”印を合わせてはめ込み、右に回すとセットできます。

* UVイルミネータ(オプション)を使用する場合
予めコンバージョンレンズアダプターにUV用フィルター(オプション)をセットしてください。これにより、UVイルミネータからのバックグラウンドの映り込みをカットできるため、よりきれいな画像を撮影することが可能です。

3) カメラをフードにセットします。

カメラ底面が手前を向くようにカメラをカメラホルダーにセットします。

カメラがフードに対して平行になるよう位置を調整してから、装置背面側の固定ピンを回してカメラを固定します。

4) イルミネータ背面の電源コードをコンセントに接続します。

5) フードをイルミネータの上にセットします。

以上で機器の設置は終了です。

⚠ 運搬および輸送の場合
トラブルを回避するために、必ずカメラを取り外し、梱包の際には十分ご注意ください。

付属の充電器



コンバージョンレンズアダプター



印を合わせてはめ込み、右に回します。

前面

カメラ固定用ピン



背面



3. デジタルカメラ概要

主に使用する操作ボタン／ダイヤルは以下のとおりとなります。

1) 電子ダイヤル



2) リング取り外しボタン

*コンバージョンレンズ
アダプターの取り外しに
使用します。
(通常は使用しません。)

3) 露出補正ダイヤル



4) ズームレバー

5) シャッターボタン

6) 電源ボタン

8) ISOダイヤル(外側)

7) モードダイヤル(内側)

9) 再生ボタン

10) AFフレーム選択ボタン
／画像消去ボタン



11) ディスプレイボタン



12) AE/FEロックボタン

13) ファンクションセットボタン

14) コントローラーホイール

15) メニューボタン

4. ゲル画像撮影操作(準備)

1) カメラのダイヤル設定を確認します。

ISOダイヤル	: AUTO	(初期推奨設定: AUTO)
露出補正ダイヤル	: 前回設定値	(初期推奨設定値: -2/3)
モードダイヤル	: C1あるいはC2モード(それぞれ、予め設定が保存されています。)	

C1モード ⇒ シャッタースピードや露出のマニュアル調整が可能です。⇒ 10～11ページをご覧ください。
このためC2モードより薄いバンドも明るく撮影できます。

C2モード ⇒ ほとんどの条件が自動調整されます。 ⇒ 9ページをご覧ください。
簡単で手軽ですので、最初はこちらをお奨めします。



* カメラは電源ONの状態です。

露出補正ダイヤル
“-2/3”に設定されています。
(1目盛が1/3になります。)

ISOダイヤル
“AUTO”に設定されています。

モードダイヤル
“C2”に設定されています。

2) フード・ドアを開け、ゲルをセットし、ドアを閉めます。

3) イルミネータの電源を入れます。



4) カメラの液晶画面を見やすい角度に調整し、カメラの電源を入れます。

カメラが起動し、選択したモードに予め保存されている設定が自動で準備され、画面に表示されます。
C1⇄C2モードはいつでも切り替え可能です。



モードダイヤルが
C1モードの場合



モードダイヤルが
C2モードの場合



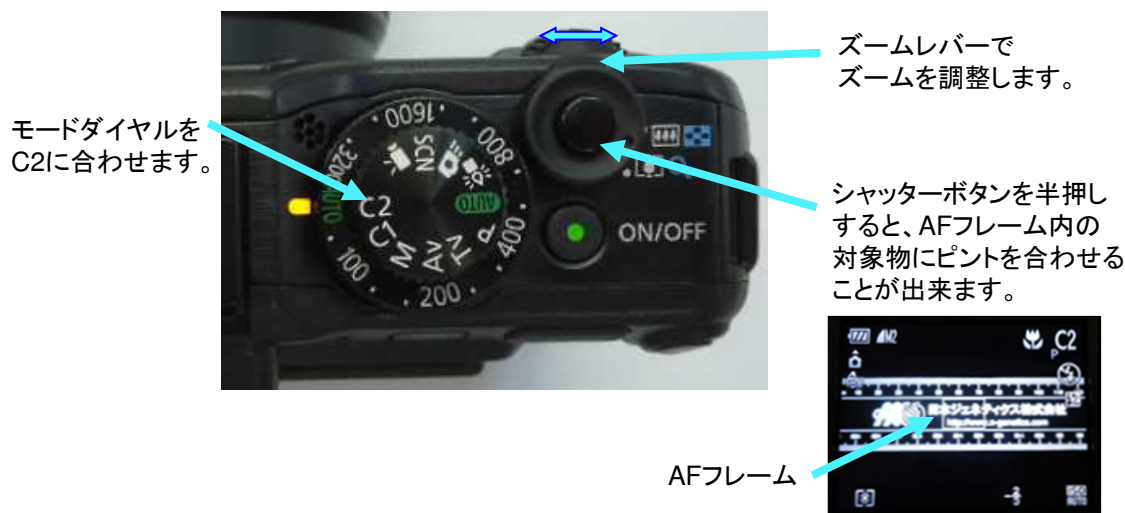
5) 画面を見ながらゲルの位置を調整します。

5. ゲル画像撮影操作（C2モードによる撮影）

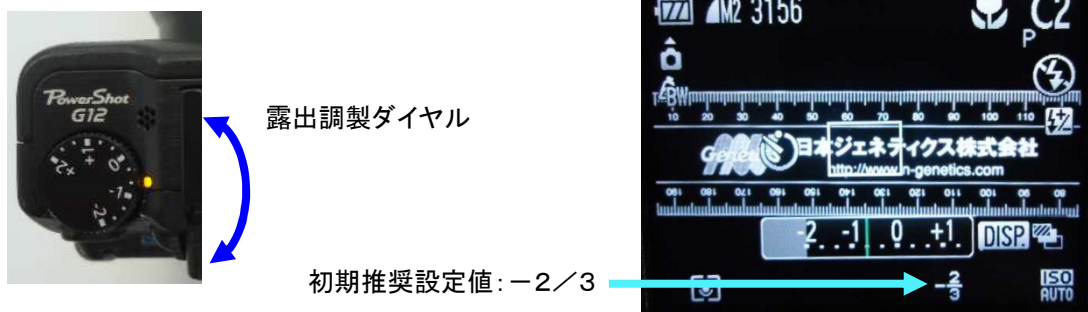
～自動設定による簡単便利な撮影～

- 1) C2モードの画面が表示されていることを確認します。
C2モードでない場合は、モードダイヤルをC2に合わせます。
- 2) 必要に応じてズームレバーでズームを調整します。
ズームも予め適正サイズに自動設定されております。

⚠ 注意！
ズームを最大にするとピントが合わなくなりますので、ご注意ください。



- 3) 画面を見ながら露出調整ダイヤルを回して、露出レベルを調整します。
+2～-2の範囲で数値が大きいほど明るくなります。



- 4) シャッターボタンを半押ししてピントを合わせた後、ボタンを完全に押しして画像を撮影します。
手ブレ防止のため、予めセルタイマー（2秒間）が設定されています。
シャッターボタンを押したらすぐに手を放してください



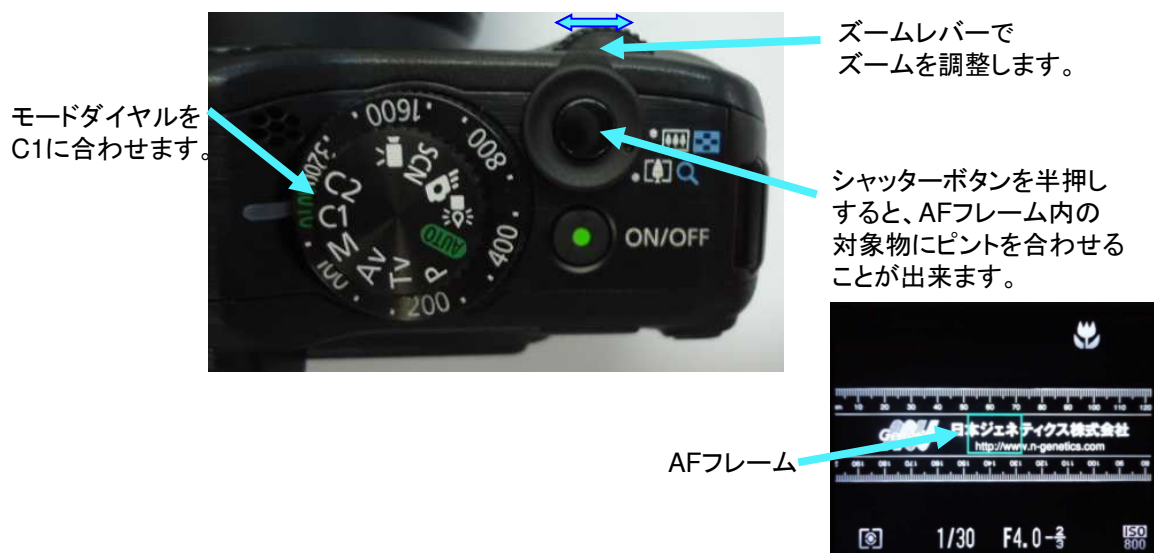
6. ゲル画像撮影操作（C1モードによる撮影）

～シャッタースピードと露出を自在に～

- 1) C1モードの画面が表示されていることを確認します。
C1モードでない場合は、モードダイヤルをC1に合わせます。

- 2) 必要に応じてズームレバーでズームを調整します。
ズームも予め適正サイズに自動設定されております。

⚠ 注意！
ズームを最大にするとピントが合わなくなりますので、ご注意ください。



- 3) AE/FEロックボタン（*ボタン）を押します。
シャッタースピードと露出（絞りF値）が適切な条件に自動調整されます。



- 4) 画面を見ながら電子ダイヤルを回し、シャッタースピードを調整します。

シャッタースピードの値(秒数)が大きいほど明るくなります。



電子ダイヤル
* カメラ前面(セット後は下面)の
少し見難い位置にあります。

シャッタースピード(秒)



- 5) 必要に応じてコントローラーホイールを回して露出レベルを調整します。

画面上で特に問題なければこの操作は必要ありません。

絞りF値が小さいほど明るくなります。

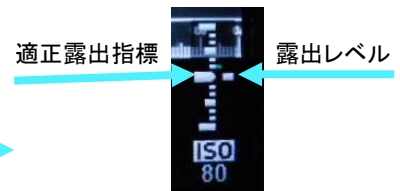


コントローラー
ホイール



絞り(F値)

露出レベル表示(目安)



* 露出レベルが適正露出指標に
近いことが目安となります。

- 6) シャッターボタンを半押ししてピントを合わせた後、ボタンを完全に押しして画像を撮影します。
手ブレ防止のため、予めセルタイマー(2秒間)が設定されています。
シャッターボタンを押したらすぐに手を放してください。



シャッターボタン

設定が何かおかしい！ ボタン操作したら、設定が分からなくなりました！
一度カメラの電源を切ってください。
再度電源を入れると、登録されている元の設定に戻すことができます。
ダイヤル設定は、8ページ「4. ゲル画像撮影操作(準備)」をご確認ください。

< 補足 1 >

ピントを合わせたい対象物がAFフレームの外にある場合

カメラのシャッターボタンを半押しすると、AFフレーム内の対象物にピントを合わせることができます。もしも、AFフレーム外の対象物にピントを合わせたい場合は、以下の手順でAFフレームを移動することができます。

①AFフレーム選択ボタンを押します。



②ボタンで位置を移動して対象に合わせます。



③再度AFフレーム選択ボタンを押すと位置が確定します。




* 一度カメラの電源を切って、再度電源を入れると、元のフレーム位置に戻すことができます。


タイマー設定について


手ブレ防止のため、C1/C2モードともに予めセルフタイマー（2秒1枚）がセットされています。設定を変更する場合、以下の手順で操作してください。

①タイマーボタンを押します。

②タイマー、撮影枚数についてそれぞれのボタンで変更できます。

電子ダイヤルはカメラ前面（セット後は下面）の少し見難い位置にあります。



* 一度カメラの電源を切って、再度電源を入れると、元の設定に戻りますので、ご注意ください。

設定が何かおかしい！ ボタン操作したら、設定が分からなくなりました！

一度カメラの電源を切ってください。

再度電源を入れると、登録されている元の設定に戻すことができます。

ダイヤル設定は、8ページ「4. ゲル画像撮影操作（準備）」をご確認ください。

7. ゲル画像撮影操作（画像の確認～データ取り出し）

- 1) 再生ボタンを押すと、撮影した画像を確認することができます。
（もう一度ボタンを押すと撮影モードに戻ります。）



① 再生ボタン
撮影した画像が確認できます。

② 画像消去ボタン
不要な画像を削除することが可能です。

③ 画像切り替えボタン
左右に押すことで保存した画像を切り替えることができます。
*ズームした画像の上下左右の移動にも使用できます。

④ DISP.ボタン
撮影日時や条件などの表示/非表示を切り替えることができます。




ズームレバーで画像の拡大/縮小も可能です。




<画像削除の確認画面>

- 2) ゲルを取り出し、カメラとイルミネータの電源を切ります。



カメラ電源ボタン

⚠ 注意！
SDカードを取り出す前には、必ず電源を切ってください。



イルミネータ電源

- 3) 保存した画面データを取り出します。
カメラからSDカードを取り出し、パソコンなどで読み込みます。



スライドさせるとカバーが開きます。

SDカード

充電池

SDカードはカチッと音がするまで押し込むと取り出せます。

< 補足 2 >

プリントアウトの方法

デジタルカメラで撮影した画像をプリントアウトするには、いくつかの方法があります。ここでは、以下の代表的な方法をご案内いたします。

1. SDカードをPCに移行し、プリントアウトする方法
2. デジタルカメラから直接PictBridge対応のプリンターへ接続してプリントアウトする方法
3. デジタルカメラから直接アナログ式サーマルプリンターへ接続してプリントアウトする方法

1. SDカードをPCに移行し、プリントアウトする方法

- ①カメラのSDカードを取り出します。
* 詳細は13ページをご覧ください。



⚠ 注意！ SDカードを取り出す前には、必ず電源を切ってください。

- ②SDカードをPCにセットします。



- ③PCの画像処理ソフト等を使用して、画像ファイルを開き、接続しているプリンターからプリントアウトします。



PCに接続しているプリンターへ

2. デジタルカメラから 直接 PictBridge* 対応のプリンターへ接続してプリントアウトする方法

⚠ 注意！ 必ずご使用になるプリンター付属の取扱説明書、およびカメラ付属の使用説明書をご確認のうえ、そのとおりに操作ください。

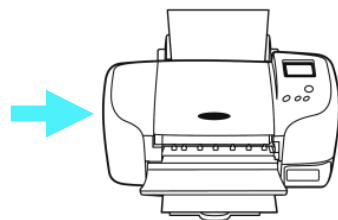
- ①カメラ付属のUSBケーブルを準備します。



- ②プリンターおよびカメラの取扱説明書のとおりUSBケーブルを接続します。



- ③正しく接続されると、カメラのモニターに“PictBridge”と表示され、プリントアウトが可能となります。



* PictBridge:「メーカーを問わず、パソコンを使うことなくデジタルカメラとプリンタをダイレクト接続し、容易にデジタルプリントを実現するための規格です。」(カメラ映像機器工業会ホームページより)
詳細は下記の「カメラ映像機器工業会」ホームページをご覧ください。
http://www.cipa.jp/pictbridge/index_j.html

3. デジタルカメラから 直接 アナログ式サーマルプリンター へ接続して プリントアウトする方法

⚠ 注意！ サーマルプリンターには「アナログ」と「デジタル」がありますが、以下の方法で接続できるのは「アナログ」のみです。「デジタル」は接続できませんのでご注意ください。

①以下のケーブル、変換コネクタおよびアナログ式サーマルプリンターを準備します。



カメラ付属のオーディオビデオケーブル



RCA-BNC
変換コネクタ



アナログ式サーマルプリンター

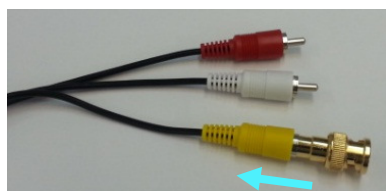
弊社でアナログ式サーマルプリンター(型番: AP-03M)をご購入いただきますと、RCA-BNC変換コネクタが付属しています！



RCA-BNC
変換コネクタ

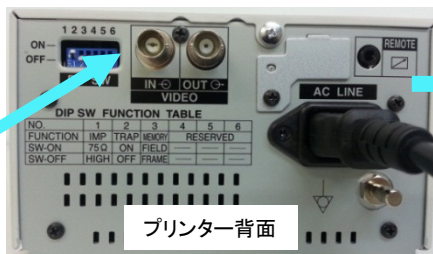


②オーディオビデオケーブルの黄色のプラグにRCA-BNCコネクタを接続します。



⚠ 注意！ 必ず黄色のプラグに接続ください。赤・白のプラグでは画像の出力はできません。

③プリンターのVIDEO INに接続し、プリンターの電源を入れてプリント可能な状態に準備します。



プリンター背面

⚠ 注意！ 必ず IN に接続ください。OUT に接続すると画像の出力はできません。



OUTから画像をモニターに出力することもできます。詳細は補足3>16ページをご覧ください。

④カメラの再生ボタンを押し、印刷したい画像を選択します。
* 詳細は13ページをご覧ください。



⚠ 注意！ 保存してある画像を印刷してください。リアルタイム画像を印刷すると、アイコンなどの画面表示が全て印刷されてしまいます。

⑤オーディオビデオケーブルをカメラに接続します。



⚠ 注意！ ケーブルを接続すると、データがプリンター側へ出力されるため、カメラのモニターには何も映らなくなります。

⑥プリンターの“PRINT”ボタンを押してプリントアウトします。



< 補足 3 > モニター接続の方法

1. デジタルカメラから直接モニターに接続する方法

①以下のケーブルを準備します。



カメラ付属のオーディオビデオケーブル

②オーディオビデオケーブルの黄色のプラグを、モニターのRCA映像端子(黄色)に接続します。



本体に端子がある場合



写真のモニターの場合、RCA映像端子(メス)への変換ケーブルが付属していますので、この端子に接続します。
写真右のように、本体にRCA端子が付属するタイプの場合、こちらに直接接続します。
(「IN」と「OUT」の2種類の端子がある場合、「IN」に接続します。)

③オーディオビデオケーブルの反対側をカメラに接続し、電源を入れます。



④モニターの電源を入れ、画像を確認します。



写真のモニターの場合、AV/PCボタンでVIDEOモードに変更します。

⚠ 注意！ ケーブルを接続すると、データが接続したモニター側へ出力されるため、カメラのモニターには何も映らなくなります。

⚠ 注意！ テレビモニターなど、複数のモードがあるモニターでは、「VIDEOモード」になっていることをご確認ください。「VIDEOモード」以外のモードでは表示されません。

2. デジタルカメラからアナログ式サーマルプリンターへ接続し、更にモニターに接続する方法

①あらかじめ<補足2>13ページのとおり、デジタルカメラとアナログ式サーマルプリンターを接続します。

②以下のケーブル、変換コネクタを準備します。



AVケーブル(オス-オス)

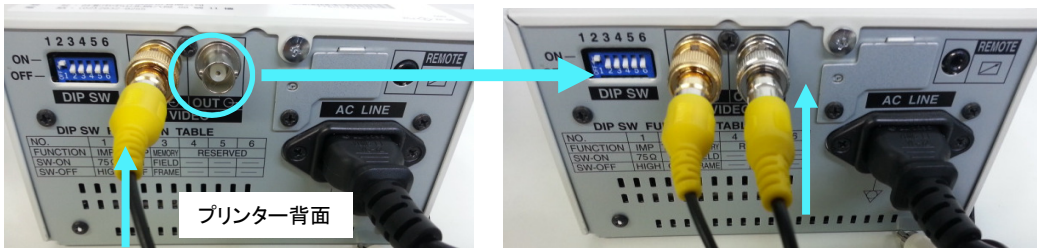


RCA-BNC
変換コネクタ

③オーディオビデオケーブルの片側にRCA-BNCコネクタを接続します。



④プリンターのVIDEO OUTにケーブルのRCA-BNCコネクタを接続します。



既に①でデジタルカメラから
接続されているケーブル

⑤ケーブルの反対側のプラグ(コネクタなし)を、モニターのRCA映像端子(黄色)に接続します。



写真のモニターの場合、RCA映像端子(メス)への変換ケーブルが
付属していますので、この端子に接続します。
写真右のように、本体にRCA端子が付属するタイプの場合、
こちらに直接接続します。
(「IN」と「OUT」の2種類の端子がある場合、「IN」に接続します。)

⑥モニターの電源を入れ、画像を確認します。



写真のモニターの場合、AV/PCボタンで
VIDEOモードに変更します。

⚠ 注意！ テレビモニターなど、複数のモードが
あるモニターでは、「VIDEOモード」になっている
ことをご確認ください。
「VIDEOモード」以外のモードでは表示されません。

FAS-Digi
+ アナログ式サーマルプリンター
+ モニター

日本ジェネティクス(株)では、モニターや
アナログ式サーマルプリンター、および
その接続に必要なケーブルやコネクタ類も
セットでご提案可能です。
詳しくは、是非お問い合わせください。



お問合せ先 : 日本ジェネティクス株式会社(販売元)

本社 〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-9 本郷綱ビル3階

TEL: 03-3813-0961 FAX: 03-3813-0962

西日本 〒604-8277 京都市中京区西洞院通御池下ル565番地 ラフィーネ御池3F

TEL: 075-257-5421 FAX: 075-257-5422

<http://www.n-genetics.com>

E-mail: info@genetics-n.co.jp